

受講生
募集「ものづくり実践塾」
機械保全指導コース令和
6年度

設備の自動化・高度化が進むほど、オペレーターは機械の操作やワークの脱着、品質チェックといった「ものづくり」にとどまらず、「自分の設備は自分で守る」ようにしなければなりません。

内 容 : 機械保全資格検定3級を念頭においた基礎研修

期 間 : 令和6年6月10日(月)～6月21日(金) (10日間)

時 間 : 午前9時～午後12時 (1日3時間/合計30時間)

場 所 : いずも企業交流館 研修室 (出雲市斐川町神氷2535-10)

対 象 : 機械加工関連企業の従業員

定 員 : 10名 (応募多数の場合は調整させていただきます。)

受 講 料 : 20,000円 (テキスト代含む)

申 込 方 法 : 下記申込書をメールまたはFAXにてお申しください。

申 込 締 切 : 4月30日(火) ※空きがあれば締切後も受付けます。



受 講 申 込 書

会社名			
代表者			
住 所	〒 ー		
担当者	所属・役職 /		氏名 /
メール	※こちらに記載されたメールアドレス宛に、今後の事務連絡をお送りします。 @		
電 話		F A X	

ふりがな		現在の職務内容	年齢
受講者氏名			
ふりがな		現在の職務内容	年齢
受講者氏名			

《 申込み・お問い合わせ 》 N P O 法人ミライビジネスいずも

電 話 : 0853-73-7200 FAX : 0853-73-3357

メール : info@mirabiz.or.jp



「機械保全指導コース」カリキュラム

日程	科目	教科内容	時間	講師
6/10(月)	学 科	機械一般・電気一般	3時間/1日 計30時間	松 本
6/11(火)		機械保全法一般		
6/12(水)		材料一般・安全衛生		
6/13(木)		機械構成要素		
6/14(金)		空気圧装置・油圧装置		
6/17(月)		図示記号		
6/18(火)		模擬試験（過去問攻略・解説）		
6/19(水)		模擬試験（過去問攻略・解説）		
6/20(木)		模擬試験（過去問攻略・解説）		
6/21(金)		模擬試験（過去問攻略・解説）		

※日程はやむなく変更する場合があります。

【 機械保全指導コース受講の目的・ねらい 】

設備の自動化・高度化が進むほど、オペレーターは機械の操作やワークの脱着、品質チェックといった「モノづくり」とどまらず、「自分の設備は自分で守る」ようにしなければなりません。

オペレーターに要求されるのは「異常を発見する力」すなわち品質や設備に関して“これはおかしいぞ”と、異常をいち早く感じ取る能力です。これを含めて「設備に強いオペレーター」として次の4つの能力が必要となります。

- ①異常を異常として見る目を持っていること（異常発見能力）
- ②異常に対して正しい処置が迅速にできること（処置・回復能力）
- ③正常や異常の判定基準を定量的に決められること（条件設置能力）
- ④決めたルールをきちんと守れること（維持管理能力）

※（社）日本プラントメンテナンス協会（JIPM）より抜粋



【 受講生の感想 】

- ① 参考書に沿った内容はもちろん、現場での実例等も交えて教わる事ができたので、自分の知らないこともイメージしやすかった。
- ② 機械の基本的な知識や工場でする工具の使用法などを勉強でき良かった。
- ③ 限られた時間の中で多岐にわたって学べて良かった。

※ものづくり実践塾では、当法人のホームページや会報への掲載のため、受講風景を撮影させていただいております。画像は当法人の事業に対する紹介等にのみ使用いたしますのでご了承いただきますようお願いいたします。